

記者発表資料
令和2年2月21日
疾病・感染症対策室感染症対策班
担当：只野・鈴木・遠藤
電話：022-211-2632

クルーズ船乗船者の新型コロナウイルス感染症患者の県内医療機関での受入れについて

本日（2月21日（金））厚生労働省から、横浜・大黒ふ頭港に停泊中のクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の乗船者で新型コロナウイルス感染症患者1名（無症状病原体保有者）の受入れ要請があり、県内の感染症指定医療機関で入院を受入れました。

患者は、厚生労働省の手配した救急車で病院へ搬送され入院しました。

なお、受入れ先の医療機関や他の患者の混乱を避けるためにも、報道機関の方々におかれましては、特段のご配慮をお願いいたします。

県民の皆さまへ

新型コロナウイルスは、現在、国内で流行が認められている状況ではありません。

県民の皆さまにおかれましては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に咳エチケットや手洗いなどの感染症予防対策が大切です。

県では、新型コロナウイルス感染症についての一般電話相談窓口を設置しています。

◇ 一般電話相談窓口（コールセンター）

電話：022-211-3883（受付時間：9時から21時。

2月22日（土）からは24時間受付ます。）

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種で、2019年12月に中華人民共和国を中心に発生した肺炎の原因として発見された新型コロナウイルス（COVID-19）による感染症のことをいいます。

感染すると、発熱やのどの痛み、咳が長引く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されています。高齢者や基礎疾患のある方は、重症化しやすいと考えられています。感染経路は飛沫感染、接触感染と言われています。